

情報コーナー

★会合やイベント

支部会のご案内

◆東北支部研究集会

期 日：2017年9月16日（土）午後～17日（日）午前

会 場：八戸児童科学館（青森県八戸市）

研究会・催し等のご案内

◆「長野県は宇宙県」サマー・スタンプラリー・イベント

主 催：長野県は宇宙県連絡協議会

共 催：宙ツーリズム推進協議会準備委員会

後 援（予定）：長野県、上田地域広域連合、日本プラネタリウム協議会、当会

協 力（予定）：（株）星の手帖社、川村珠代、（株）アストロアーツ、（株）ビクセン、
JR 東日本、NHK、テレビ信州 ほか

期 日：2017年7月22日（土）～8月31日（木） 41日間

（景品交換は9月15日（金）まで）

会 場：長野県下の「長野県は宇宙県」に参加している施設・イベント等最大で
50ヶ所

◆連星系・変光星・低温土星研究会 2017のご案内

主 催：なよろ市立天文台

共 催：名寄市・きたすばる星と音楽の集い実行委員会

期 日：2017年9月15日（金）午後（詳細未定）～9月17日（日）正午頃

場 所：なよろ市立天文台（北海道名寄市）

〒096-0066 北海道名寄市字日進 157 番地 1

<http://www.nayoro-star.jp/binarystar2017/>

趣 旨：本研究会がテーマに据える連星系・変光星・低温度星は、銀河の化学進化や恒星進化を研究する上で基本的な天体であり、天文学において重要な位置を
しめています。連星系や変光星に代表される時間変動を伴う天体においては、
最先端の望遠鏡・観測装置によるデータはもちろんのこと、アマチュア天文

家による観測データも活かされ、観測的にも理論的にも大いに進展してきています。本研究会では大質量星連星系における高エネルギー現象やミラ型変光星を含む共生星など、研究会の名が示す通り幅広い天体／現象において、観測・理論の両面から、またプロ・アマを問わずに議論・情報交換を行います。招待講演は以下の3名の方々をお招きし、今後の運用が待たれる東京大学アタカマ天文台（TAO）6.5m 望遠鏡や京都大学 3.8m 望遠鏡、次期 X 線天文衛星の各望遠鏡で期待される成果を、恒星分野を中心にお話していただく予定です。また特別講演として、新星・共生星の観測研究を長年牽引してきた飯島孝氏をお迎えして、40年以上に渡るイタリアでの研究半生をご講演いただく予定です。

招待講演：石橋 和紀 氏（名古屋大学）「大質量連星：エータ・カリーナ（仮）」

高橋 英則 氏（東京大学）「miniTAO から TAO6.5m 望遠鏡へ（仮）」

野上 大作 氏（京都大学）「京都大学 3.8m 望遠鏡での観測計画（仮）」

特別講演：飯島 孝 氏（パドヴァ大学アジアゴ天文台）「イタリアでの研究 40 年（仮）」

参加申込：どなたでもご参加いただけます。

下記の登録フォームからお申し込みください。

<http://www.nayoro-star.jp/binarystar2017/registration.html>

申込締切：講演申し込み 2017 年 8 月 25 日（金）

参加申し込み 2017 年 9 月 1 日（金）

参加費：参加費は無料です。

世話人：岡崎敦男（北海学園大学）、勝田 豊（北海道大学）、高妻真次郎（中京大学）、
鳴沢真也（兵庫県立大学）、渡辺文健（なよろ市立天文台）、内藤博之（なよろ市立天文台／世話人代表）

問合せ：電話 なよろ市立天文台（電話 01654-2-3956） 内藤・渡辺

電子メール binarystar2017@nayoro-star.jp

◆「もしも君が杜の都で天文学者になったら（もし天）」参加高校生募集

津村耕司（2017 年「もし天」代表・東北大学）

「もしも君が杜の都で天文学者になったら（通称：もし天）」は、東北大学・宮城教育大学・仙台市天文台が共同で開催する高校生を対象とした合宿形式の天文学体験講座です。今年で 7 回目の開催となり、全国の科学や宇宙に興味のある高校生に広く認知されつつあります。

「もし天」では、全国から“宇宙好きの高校生”が集い、1 週間の合宿の中で実際に天文学の研究を行います。普段の学校での授業とは異なり、班ごとに議論を進めながら自分たちで研究テーマを設定し、データを取得し、それを解析し結論を導き出すという、研究の過程を体験します。天体観測は、仙台市天文台が誇る 1.3m「ひとみ望遠鏡」を参加者自ら操作しながら行います。そうして得られた研究成果は、最終日に市民の皆さまの前で発表し、また、希望者は日本天文学会ジュニアセッション（千葉大学で開催）

で発表することができます。期間中は、各班に教員や学生がつきサポートしますので、天文学の知識がなくても宇宙に興味のある高校生ならどなたでも参加できます。

お近くに興味を持ちそうな高校生がいらっしゃいましたら、ぜひともご紹介いただきますようお願いいたします。

〔イベント概要〕

名 称：もしも君が杜の都で天文学者になったら（通称：もし天）
 日 時：2017年12月23日(土)～12月29日(金)
 会 場：東北大学・仙台市天文台
 主 催：東北大学理学研究科天文学専攻、東北大学学際科学フロンティア研究所
 共 催：仙台市天文台、宮城教育大学
 後 援：宮城県教育委員会
 平成29年度 ひらめき☆ときめきサイエンス採択事業
<https://www.astr.tohoku.ac.jp/MosiTen/>

〔参加申し込み方法〕

「もし天」Webサイト内の申し込みフォームからお申し込みください。

募集人数：高校生12名（高専生の場合は3年生まで）

開催期間となる12/23～29（6泊7日）全日程参加できる人

応募締切：2017年10月13日（金）

参加費用：8,000円程度（期間中の宿泊費含む。期間中の食費・交通費は実費負担）

選考方法：800字程度の作文の提出が必要です。

応募者多数の場合はこの作文で審査します。

〔イベントスケジュール〕

初日（12/23・会場：仙台市天文台）

班ごとに研究テーマを決定、仙台市天文台「ひとみ望遠鏡」見学、操作説明

2～3日目（12/24～25・会場：東北大学、仙台市天文台）

班ごとに研究計画書作成、研究計画書審査会、審査会に通過した班から天文観測

4～6日目（12/26～28・会場：東北大学）

得られたデータを解析し研究を進める、最終日に向け発表練習

最終日（12/29・会場：東北大学）

研究成果報告会（一般公開）

2018年3月（会場：千葉大学） ※希望者のみ

日本天文学会ジュニアセッション開催

〔問い合わせ先〕

津村耕司 助教（東北大学 学際科学フロンティア研究所／理学研究科天文学専攻）

〒980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉6-3 東北大学青葉山キャンパス

理学合同C棟 S502号室

Tel: 022-795-6608 Fax: 022-795-6513

e-Mail: tsumura@astr.tohoku.ac.jp